

北海道教育大学附属図書館 利用ガイド

借りてみよう・返してみよう

hue



§ 附属図書館の資料を借りてみよう！

授業で使ったり、論文の参考資料にしたり、お家でゆっくり読んでみたいとき、附属図書館の資料を借りてみませんか？
自動貸出機を使えば、とっても簡単にできますよ！



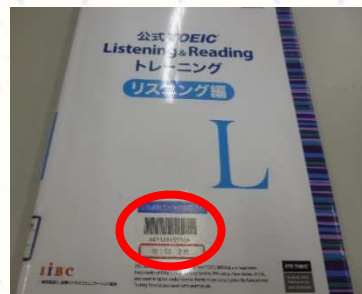
🌀 借りる前にチェックしよう！（身の回り編）

- 学生証(または利用証)はありますか？
忘れた場合はカウンターへお越しください！
- 貸出期限が過ぎているのに、借りている資料はありませんか？
返却が遅れている資料があると、新たに借りることはできません！



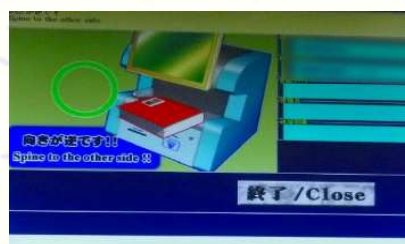
🌀 借りる前にチェックしよう！（借りたい資料編）

- 以下に当てはまる資料は、自動貸出機での貸出手続には対応しておりません。
カウンターで貸出手続を行います。
- 教科書、参考資料、雑誌(紀要等を含む)等の貸出禁止資料
(当日中の貸出です。当日開館時間内に返却ください。)
- CDやDVDがついている資料
(附属図書館のバーコード付近に、『付:CD 2枚』など、赤い枠のついたシールが貼られています。)
- 表紙にバーコードがない資料や、
表紙をめくった内側にしかバーコードがない資料



- バーコードが読み取られず、エラー画面が表示される場合があります。
その場合も、カウンターで貸出手続を行います。

※ 正しい位置に置いているにもかかわらず、
『向きが逆です！』と表示されるなど





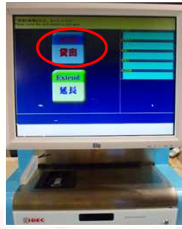
自動貸出機を使ってみる！

自動貸出機を使うことで、非対面での貸出が可能です

- ① 学生証(利用証)と貸出を希望する資料を用意します。

自動貸出機の前に立つと、画面が変わります。

『貸出』ボタンをタッチします。



- ② 自動貸出機で学生証(利用証)を読み込みます。

- 学生証の場合は、自動貸出機正面の『IC card』にかざします。
- 利用証の場合は、バーコードを上に向けて貸出機奥に置きます。



- ③ 自動貸出機で資料のバーコードを読み取ります。

- 附属図書館のバーコードが貼られた面を上します。
- バーコードは左側に向けます。
- 自動貸出機の奥につくよう資料を置きます。



- ④ 『終了』ボタンをタッチして、貸出票を受け取れば、貸出手続が完了します。

貸出票には返却期限が書かれています。必ず確認しましょう。



※ ①で『延長』ボタンをタッチすると、貸出期間中の資料に限り、延長の手続きができます。(延長したい資料のバーコードを読み取る必要があります。)
貸出期間の延長については、『マイライブラリを使おう！(借りの編)』もチェック！

☞ 返すときは……

※ 資料の中に、挟めたままの私物はありませんか？

三大・挟まっていた私物は、①レシート ②カード類 ③ノート・ルーズリーフ です。

個人情報が含まれた物の場合はご連絡いたしますが、その他の場合は一定期間経過後に処分いたします。返却する前には必ずご確認ください。

- 開館時間内に返す場合は、附属図書館カウンターへお返しく下さい。

学生証(利用証)の提示は不要です。

開館時間以外の場合や、休館日の場合は、ブックポストへ入れてください。

ただし、他キャンパスや他大学から借りている資料の場合は、

ブックポストに入れず、開館時間内に附属図書館カウンターへ返却してください。

- 汚したり、なくした場合は、附属図書館カウンターへお申し出ください。

附属図書館の資料は、大学の皆さんの財産です。期日を守って、大切に使いましょう。